

松本 信州 MATSUMOTO

春旅

百花繚乱
信州春色花模様

国宝 松本城

文禄(1593)の時代に建てられた五重六階の天守を中心に、連結複合式と呼ばれる独特の構成をもった五棟の櫓が連なる天守閣は、現在、春の祭典の中では日本最古、日本アルプスまでをも借景にした威風堂々とした姿が、絶妙の調和を生み出している。

四賀の福寿草



弘法山古墳の桜



乗鞍高原のレンゲツツジ



上高地の二輪草



岳と水が織りなす、透明な地。

誰もが息をのむような、感嘆の声が上がるような、素晴らしい眺めが連続する日本の屋根の名勝。あまりにも大きなスケールの自然と季節は、何度訪れても飽きない、色とりどりのストーリーを秘めています。

上高地・槍・穂高連峰

上高地遊歩道を歩こう

日本の代表的な山岳景勝地・上高地の中でも、大正池～河童橋～明神池は、上高地らしさを堪能できる平坦で歩きやすい4～5時間のコース。



◆開山祭 4月27日



◆ウェストン祭 6月第1土・日



■徳沢の二輪草 5月中旬～6月上旬



■明神池



■大正池から焼岳を望む

松本に咲く花

可憐でたくましい高山植物から市街地に咲く花々まで、種類豊富な色とりどりの花たちの美しい競演が四季折々に楽しめる。



フクジュソウ



カタクリ



桜



ミズバショウ



りんご



御殿桜

乗鞍高原



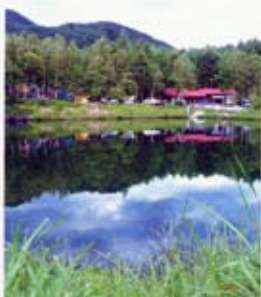
乗鞍岳の東に広がる乗鞍高原は、広大な一の瀬園地や湿原、趣の異なる滝、雪質絶好のスキー場など四季を通して見どころ豊富。



■乗鞍岳と一ノ瀬園地 ◆高原開山祭 5月第3日曜



◆野麦峠まつり 5月第3日曜



奈川高原

野麦峠を通じて岐阜県と接する奈川高原は、松本市の最西端にあり、一級品のそばとスキー場、そして温泉が魅力の高原リゾートエリア。



■乗鞍岳と善五郎の滝

◆雪の壁の中を走る天空マラソン 6月下旬



美ヶ原高原

松本市の東に広がる日本一広い高原台地。北・南アルプス、ハケ岳、浅間山、富士山までもが見渡せる360度の大パノラマが魅力。

◆高原開山祭 4月25日



■美しい塔



■美ヶ原高原



■乗鞍エコーラインを行く乗鞍春山バス 5月～6月



ニリンソウ



エゾムラサキ



レンゲツツジ



ササユリ



コマクサ



マツムシソウ



そば

歴史に触れよう

訪れるほどに、出会うほどに好奇心や探究心がときめく。
山里の歴史は深く、深く、多くの英知を秘めている。
松本の文化はいつも心ときめく浪漫の宝庫です。



重要文化財 旧開智学校

明治9年に小学校として建築された日本最古の和洋混交、擬洋風建築による建物。明治から昭和にかけての教育資料を多数展示。



蔵の町・中町通り

白と黒のなまこ壁が続くしっとりした風情の街並みに蔵作りの店80軒が軒を連ね、城下町の歴史と文化が堪能できる。



なわて(縄手)通り

松本初の夜店が始まった場所であり、現在も露店やオープンカフェが並ぶ。人情味溢れる通りをゆったりした散策が楽しめる。



重要文化財 旧松本高等学校

北杜夫著の「どくとるマンボウ青春記」の舞台にもなり、大正時代に建てられた洋風校舎は当時の面影を今に伝える。



松本市立博物館

開館百余年を経た県内最古の博物館のひとつで、国宝松本城関連資料や国指定重要有形民俗文化財コレクションが多数展示されている。



松本市時計博物館

意匠を凝らした和時計や、世界各国のクラシカルな掛け・置き・腕時計などをコレクション。静かに時を刻む姿は必見。



松本民芸館

信州のみならず、国内外の陶磁器や木漆品、郷土玩具などの貴重な民芸品約800点を常時展示・保存している。



重要文化財 馬場家住宅

広大な敷地にある戦国時代から住んでいたとされる住宅は、住時の生活様式や重厚感ある屋敷構えを偲ぶことができる。

松本市歴史の里

信州の近代をテーマに貴重な建物を集めた、たても野の博物館。江戸時代後期から昭和にかけて建てられた5棟(裁判所、工女宿、製糸工場、少年刑務所、木下尚江生家)の歴史的建造物が立ち並ぶ。



国宝松本城 ◆桜並木光の回廊 城の外堀、大名町、女鳥羽川をライトアップ。
(城管理事務所開花宣言の2日後から10日間)

◆夜桜会 本丸庭園を夜間無料開放。お茶席も。
(城管理事務所開花宣言の3日後から8日間)



松本市美術館

松本出身の前衛芸術家草間彌生の巨大彫刻が玄関を飾るほか、市ゆかりの作家作品が多数展示される松本の芸術の発信地。



美ヶ原西麓の扇状地・松本は、
豊富な伏流水が湧き出す水の町。

榎井泉神社の湧水

源智の井戸

大名町大手門井戸

西堀公園井戸

女鳥羽の樂



温泉でほっこり

市内をぐるり16カ所に湧き出す天然温泉。
松本の奥座敷、武将の隠し湯など、
いずれも高い効能と風情を持つ名湯をご堪能ください。



白骨温泉

開湯は鎌倉時代とも伝えられ、多くの湯治客を迎えてきた白骨の湯。あまたの文人墨客を魅了してきた、秘湯と呼ぶにふさわしい温泉。



浅間温泉

開湯は鎌倉時代とも伝えられ、多くの湯治客を迎えてきた、松本城主の御殿湯が設けられていた歴史ある温泉。松本の奥座敷とも呼ばれる温泉街には30軒ほどの宿がたち並ぶ。



美ヶ原温泉

起源は「日本書紀」にまでさかのぼり、奈良時代には「東間の湯」と呼ばれ、江戸時代には松本藩の庇護を受けた由緒ある温泉地。



乗鞍高原のりくら温泉郷

乗鞍岳の麓に広がる乗鞍高原に湧き出す、泉質の異なる4つの温泉。スキーやトレッキングで疲れた体を癒やしたい。



上高地温泉

河童橋から下流へ徒歩15分、焼岳を源泉に持つ、湯量豊富な温泉。



奈川温泉

奈川渡ダムから木曽方面へ向かう黒川河畔にある山里の名湯。入湯はもちろんのこと飲泉しても幅広い効能が期待できる。

横田温泉

開湯は昭和34年、美ヶ原高原や松本観光の拠点として絶好のロケーション。

中の湯温泉

国道158号線の上高地分岐近くにあり、洞窟風呂が人気の一軒宿の温泉。

坂巻温泉

梓川渓谷にたたずみ、野趣あふれる露天風呂が人気の一軒宿の温泉。

さわんど温泉

上高地や穂高への拠点、沢渡にあり、中の湯から引湯する効能豊かな温泉。

渋沢温泉

奈川高原に湧き出す肌触りが優しく美肌の温泉として人気が高い温泉地。

新奈川温泉

上高地や白骨温泉への絶好の観光拠点に位置する温泉地。

竜島温泉

梓川の清流沿いにある日帰り温泉施設。手ぶらで気軽に立ち寄れる。

穴沢温泉

善光寺街道の旅人が湯治し、現在もひびいた風情が人気を呼んでいる。



崖の湯温泉

鎌倉時代に端を発する鉢伏山山麓の温泉地。かつては湯治場として人気を博し、現在でもその効能に人気が高い。



扉温泉

鎌倉時代に端を発する鉢伏山山麓の温泉地。美ヶ原山麓にある閑静な山の温泉「東の扉、西の白骨」と呼ばれるほどの名湯として知られる人気の温泉地。

技と味の特産品

信州を代表する多彩な食材、そして特産品。
懐かしい郷土の味や昔ながらの伝統工芸品は
ふるさとのおみやげとしてぜひ選びたい逸品です。



バーの街

松本には本格的なバーが10軒以上あり、上質な空間とおいしいお酒が楽しめる。マスターとの話のひと時も松本の夜の楽しみのひとつ。



ワイナリー

ぶどう栽培の好適地、松本で収穫されたぶどうで作ったワインは味・品質ともに高評価。市内には2箇所のワイナリーがあります。



清酒

アルプスの伏流水や厳冬を活用した地酒は高品質で人気が高い。蔵元ごとに個性豊かに作られる日本酒を飲み比べるのも楽しい。



信州味噌

米こうじと大豆で作る淡色辛口の米味噌は、光沢のある山吹色と特有の香気・風味が人気。店ごとにこだわりを持つ味噌蔵が随所にあります。

手打ちそば

こだわりの名人たちが地区ごとに点在し、味と個性を競い合う手打ちそば。何度でも味わいたくなる故郷の味。



山賊焼

鶏肉をにんにくや生姜などの入った醤油ベースの汁に漬け込み、片栗粉をまぶしてカラッと揚げている。アツアツをおいしくどうぞ。

山菜

タラの芽、ウド、コシアブラ、コゴミをはじめ、独特の苦みのふきのとう、花として鑑賞するだけではないカタクリ、おひたし、天ぷら、油いため、汁の実、和え物、酢の物など料理の仕方も多彩。山の恵みは「おごちそう」。



奈川のとうじそば

「とうじ」とは、ひたし・温めるの意味。旬の野菜やきのこを煮立てた大鍋に、小割したそばを「とうじかご」に入れて温めてご賞味いただく名物そば。



押し絵雑



松本てまり



草木織・深山織



切り花の生産地

意外と知られていないのが「切り花」の生産地だということ。アルストロメリア、カーネーションは長野県は日本一の生産量を誇ります。



松本民芸家具

工芸の五月

- ◆場所: 博物館、美術館、あがたの森公園、市内ギャラリー他
- ◆松本クラフト推進協会事務局/0263-34-6557

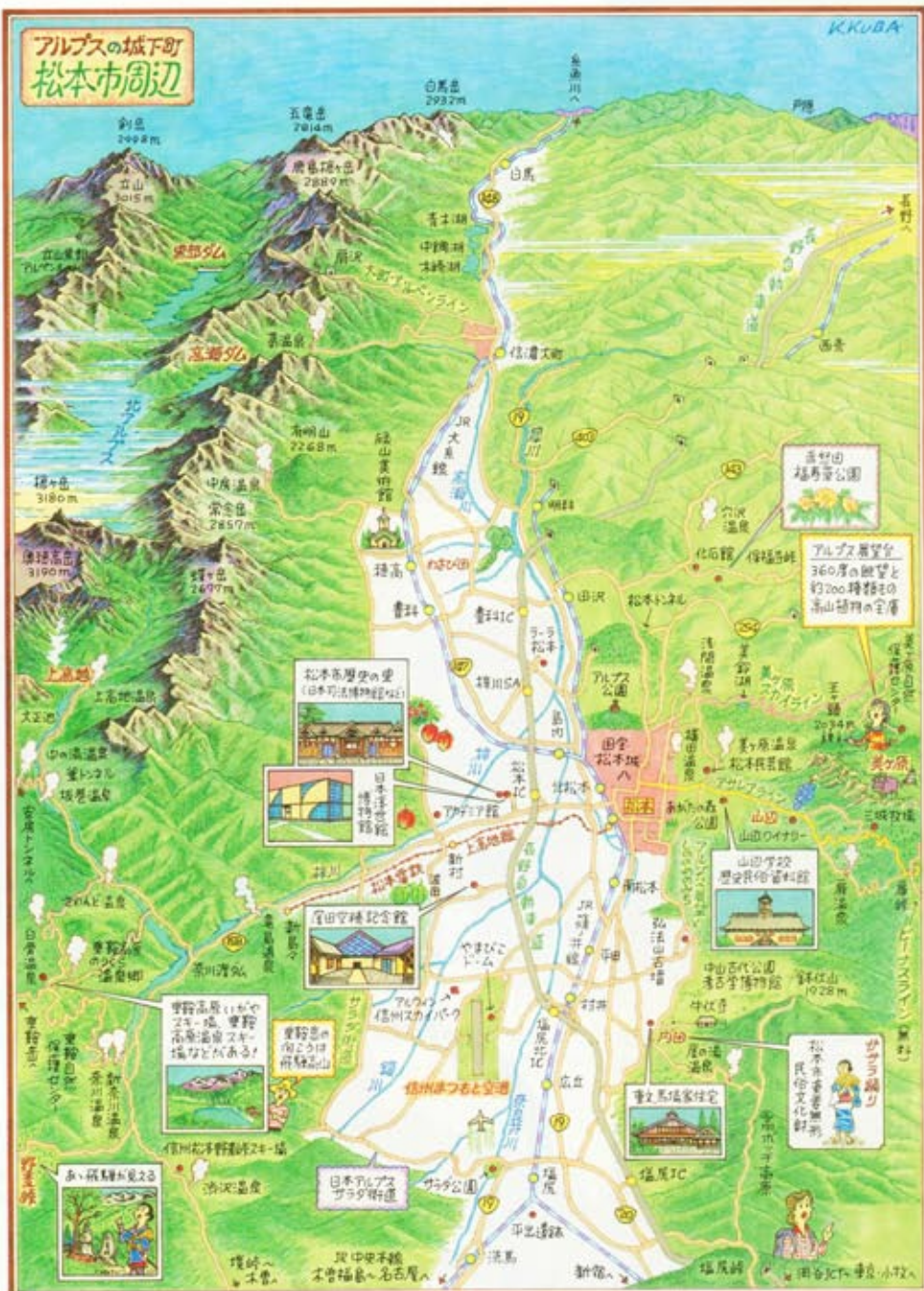
工芸月間として、1ヶ月間、博物館、美術館、民芸館、ギャラリー等で、工芸に関するさまざまな企画が開催されます。

松本市(観光・宿泊のご案内)

松本市観光温泉課	☎0263-34-3000
松本市観光情報センター	☎0263-39-7176
松本市観光案内所	☎0263-32-2814
浅間温泉観光協会	☎0263-46-1800
松本ホテル旅館協同組合	☎0263-33-5025
浅間温泉旅館協同組合	☎0263-46-1224
美ヶ原温泉旅館協同組合	☎0263-33-2353
松本市四賀観光協会	☎0263-64-3115
松本市アルプス観光協会	☎0263-94-2221
上高地観光旅館組合事務所	☎0263-95-2405
乗鞍高原観光案内所	☎0263-93-2147・2952
白骨温泉観光案内所	☎0263-93-3251
さわんど温泉観光案内所	☎0263-93-1800
ながわ観光協会	☎0263-79-2125
松本市梓川観光協会	☎0263-78-3000
松本市波田観光案内所	☎0263-92-3453

●其他のご案内

新宿駅信州観光案内所	☎03-3341-0295
長野県東京観光情報センター	☎03-3214-5651
長野県名古屋観光情報センター	☎052-263-4118
長野県大阪観光情報センター	☎06-6341-8205
(社)信州・長野県観光協会	☎026-234-7165
JR松本駅	☎0263-36-6071
松本電鉄上高地線	☎0263-92-2511
ハイウェイレホン中央道・長野情報	☎0266-57-1620
上信越道・長野道情報	☎026-278-1620
(財)日本道路交通情報センター長野センター	☎050-3369-6620
松本駅前バスターミナル	☎0263-32-0910
松本電鉄上高地シャトルバスセンター	☎0263-95-2103
休日・夜間緊急医療案内サービス	☎0120-890-423
FDAコールセンター	☎0570-55-0489



JRで

- 新宿から(東京・千葉から一部直通あり)
=中央東線/特急約2時間30分(1時間に1本)
- 東京から(長野経由)=新幹線利用約2時間10分
- 名古屋から=中央西線/特急約2時間
- 大阪から=新幹線利用約3時間10分

車で

- 名古屋から=中央自動車道(岡谷JCT)
長野自動車道利用で約200km松本I.C下車。
松本城まで約10分
- 東京から=中央自動車道(岡谷JCT)
長野自動車道利用で約220km松本I.C下車。
松本城まで約10分

飛行機で(信州まつもと空港利用)

- 福岡⇒松本 90分
- 札幌⇒松本 110分

